

令和5年2月7日

電子旅行雑誌「旅色FO-CAL（フォーカル）」 富士市特集発行及び動画配信について

本市では、アフターコロナの旅行需要の高まりを見据え、まちの魅力を市内外に向けて発信しながら、市民のまちへの愛着を高めるとともに、本市の認知度の拡大と来訪者の増加、移住定住の促進などを目的に、電子旅行雑誌「旅色」と連携し、「旅色FO-CAL 富士市特集」及び雑誌と連動した動画を制作し、本日2月7日から公開します。

記

- 1 公開期間 令和5年2月7日～1年間
- 2 公開情報 電子旅行雑誌「旅色 FO-CAL 富士市特集」
及び動画
- 3 公開先 電子版旅行雑誌サイト「旅色」
(<https://tabihiro.jp/book/fo-cal/fuji>)
旅色YouTube
(<https://youtu.be/vpoQHkTBgdY>)

※市ウェブサイトからも閲覧可能。



表紙

■事業概要

女優の加藤ローサさんが、本市を代表する景観地の大淵笹場や岩本山公園、道の駅富士川楽座、ふじのくに田子の浦みなと公園などを案内しています。また、田子の浦しらすを食べたり味噌づくりの体験をしたりするなど、自然と食事、四季折々の風景を楽しめる本市の魅力を紹介しています。



さらに、電子雑誌では、特集として、ほうじ茶のPRと子育て世代の移住者にスポットを当て、本市に移住されてきた人だからこそ分かる、まちの魅力インタビューを掲載するなど、全体で約60ページの内容となっています。



いただきへの、はじまり 富士市

■制作媒体

- ①電子雑誌：現地でしか手にはいかない紙雑誌ではなく、インターネットの利便性を活用した電子雑誌とすることで、世界的なPRを実施していきます。
- ②動画：雑誌と連動したクオリティの高い動画を活用状況に応じ180秒、60秒、15秒の3パターンを制作。動画は制作側のYouTubeチャンネルにアップロードされるため、市のウェブサイトに掲載しPRします。また、市庁舎2階のモニターで放映するほか、市内外でイベントなどを開催する際にも活用していきます。



移住者インタビュー



③紙雑誌（3月発行予定）：

現在制作中

電子雑誌と動画に加え、紙雑誌を2万部制作し、市内公共施設をはじめコンビニエンスストア、取材訪問先、観光案内所、県内道の駅など広く配架していきます。

問合せ

富士市総務部シティプロモーション課
シティプロモーション戦略担当
電話／0545-55-2736
内線／2865
FAX／0545-51-1456

電子版旅行雑誌サイト「旅色」 概要

「日本のどこかであの女優が旅をしている」をコンセプトに、大人の女性に上質な旅を提案する電子雑誌。2007年に創刊して以来、電子版のみの無料旅行雑誌として発行を続け、読者数は月間500万人超。映画やドラマで活躍する有名女優がナビゲーターとなり、女性ならではの感性を生かした日本全国の旅を案内しています。電子雑誌は、ダウンロードすることなくさまざまな端末で閲覧可能。

「旅色FO-CAL」は、市の魅力発信や交流人口の促進だけでなく、移住促進の要素を取り入れたもの。